

2016年度 部位別治療別件数

院内がん登録は、再発した患者さんに行った治療は登録しないなど全国で統一したルールがあります。そのため、手術を行っていても「治療なし」となるなど、実際の治療内容とは異なる場合があります。

部位	手	内	手+内	放	薬	放+薬	手/内+放	手/内+薬	手/内+他	手/内+放+薬	他	治療なし	合計
口腔・咽頭	3	0	0	1	1	8						16	29
食道	5	3	0	4	6	7						7	32
胃	51	35	0	0	7						1	26	120
結腸	65	58	0		6	1		31			2	31	194
直腸	11	18	0		5	2		9				8	53
肝臓	4	0	0		4						9	14	31
胆嚢・胆管	3	0	0		1			2				12	18
膵臓	9	0	0		10							20	39
喉頭	0	0	0	4		4						3	11
肺	62	0	0	4	41	6	1	8		1		61	184
骨・軟部	0	0	0					1				1	2
皮膚	15	0	0									7	22
乳房	1	0	0	21	8	1	15	84		36		36	202
子宮頸部	6	0	0									8	14
子宮体部	13	0	0									3	16
卵巣	7	0	0		1							1	9
前立腺	12	0	0		57	1						24	94
膀胱	2	17	2		3	2		7	3			9	45
腎・尿路	9	0	0	2	1							15	27
脳神経	14	0	0									9	23
甲状腺	12	0	0									9	21
悪性リンパ腫	0	0	0	2	7			1				26	36
多発性骨髄腫	0	0	0		2						1	3	6
白血病	0	0	0									1	1
他の血液	0	0	0		2							1	3
その他	5	0	0		3			2				19	29
合計	309	131	2	38	165	32	16	145	3	37	13	370	1,261

表の略称と治療内容

略称	治療の内容
手	手術のみ※1
内	内視鏡のみ
手+内	手術+内視鏡
放	放射線のみ
薬	薬物のみ※2
放+薬	放射線+薬物
薬+他	薬物+その他
手/内+放	手術/内視鏡+放射線
手/内+薬	手術/内視鏡+薬物
手/内+他	手術/内視鏡+その他
手/内+放+薬	手術/内視鏡+放射線+薬物
他	その他治療※3/その他の組み合わせ
治療なし	治療なし※4

※1 外科的治療と体腔鏡的治療のいずれか、または両方を行っている場合

※2 化学療法、免疫療法・BRM、内分泌療法のいずれかひとつまたは複数を行っている場合

※3 肝動脈塞栓術、アルコール注入療法、温熱療法、ラジオ波焼却を含むレーザー等焼却療法、その他の治療のうちひとつまたは複数を行っている場合

※4 当院で「がん」と診断し他院に紹介した場合、他院で治療をした後に再発などで紹介された場合、患者さんの身体状況やがんの進行度合いから積極的な治療を行わずに疼痛をやわらげる治療などを行った場合等